

KDDIエボルバ、沖縄エリアに24時間稼働BPO・コンタクトセンターを10月に開所 充実した通勤環境の「カフーナ旭橋 A 街区」に350席構築

株式会社 KDDI エボルバ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：中澤雅己、以下「KDDI エボルバ」）のグループ会社である株式会社 KDDI エボルバ沖縄（本社：沖縄県沖縄市、代表取締役社長：小林哲也、以下「KDDI エボルバ沖縄」）は、沖縄県那覇市の新しいランドマーク「カフーナ旭橋 A 街区」に、BPO・コンタクトセンター拠点の「那覇旭橋センター」を2018年10月23日に開所いたします。

電話やオペレータ対応チャットサポートのコンタクトセンター業務、登録事務やデータ入力のBPO業務を中心に運営する那覇旭橋センターは、昨今の需要増加および、提供サービス・業務拡大を目的に、約350席を構築し、2019年3月までに、新たに約150人の新規採用を計画しています。

これにより、KDDI エボルバ沖縄が運営するBPO・コンタクトセンターは、680席となります。

■ 那覇旭橋センター概要

名称	： 那覇旭橋センター
所在地	： 沖縄県那覇市泉崎1丁目20番6 那覇ビジネスセンター8F（カフーナ旭橋 A 街区）
延床面積	： オフィス面積 1,607㎡
席数	： 約 350 席
提供サービス	： BPO 業務、コールセンターサービス、チャットサポートサービス
施設設備	： 無停電電源装置/UPS 完備、耐震構造

那覇旭橋センターは、那覇市の中心に位置し、沖縄県最大規模の「那覇バスターミナル」と、ゆいレール「旭橋駅」から直結した通勤環境があります。休憩時間や帰宅時に、気軽にショッピングモールや図書館が入居するランドマークで快適に働くことができます。

また、オフィスは、木目を基調とした温かみのある落ち着いた執務スペース、休憩だけではなく仲間との交流、読書や自己学習など多目的な利用ができるソファ・カウンター席を備えたリフレッシュエリアなど、働きやすい環境を整備しています。

<らくらく通勤、新ランドマーク「カフーナ旭橋」に開設>



<多目的リフレッシュエリア>



KDDIエボルバおよび、KDDIエボルバ沖縄は、クライアント企業様の期待に応える人材の採用と育成、働きやすい職場環境の整備、雇用創出による地域貢献に努めます。今後も、従来のコールセンターサービスに加え、真のCXを高めるオムニチャネルソリューションをいち早く提供し、クライアント企業様とお客さまの次世代リレーションシップを実現してまいります。

<クライアント企業様がセンター見学できる応接ルーム>



<執務・運用ルーム>



◎ KDDI エボルバ事業所一覧

<https://www.k-evolva.com/corporate/place/>

KDDI エボルバは、コンタクトセンターを中心とした BPO(Business Process Outsourcing)事業を展開しています。近年では、オムニチャネルソリューション「for touching™」シリーズのショートメッセージサービス「SMS」、ビジュアル IVR「VisualMenu」、Web や SNS を通じた自動応答チャット「AIChat」、オペレータ対応チャット「HumanChat」などをサービスに加え、人とテクノロジーを融合したソリューション・サービスを共創、提供しています。

<https://www.bpo.k-evolva.com/>

◎ 商標

- ・「for touching」、「VisualMenu」は、KDDI エボルバが商標登録出願をしており、今後登録予定です。
- ・その他本リリース本文中の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。